

# 大谷大学

後援：京都府／京都市

2026年度  
後期

# 学 習 生 涯

生きることは、学ぶこと。

## 開放セミナー

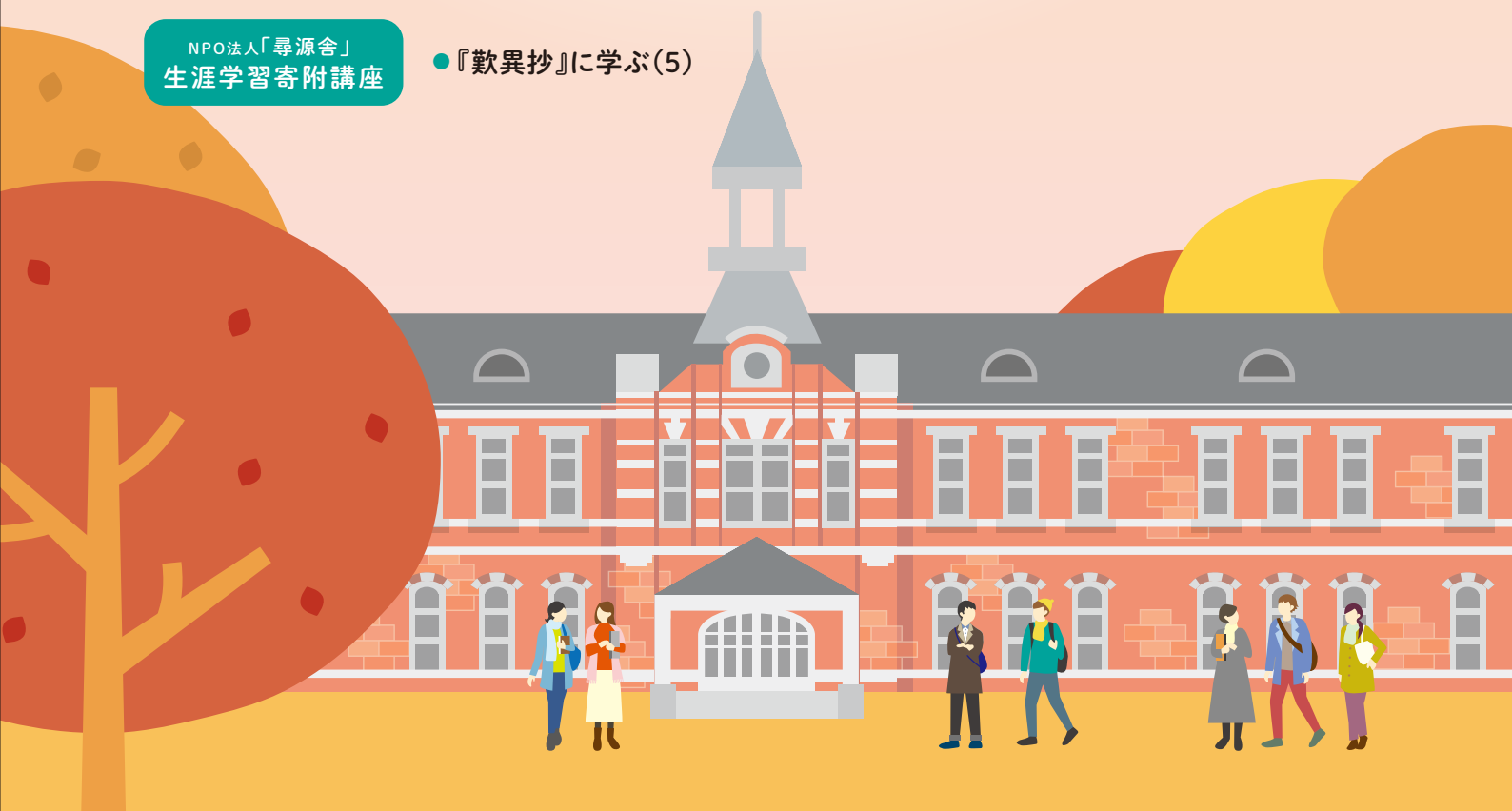
- シリーズ 親鸞の和讃に学ぶ
- 「みずから」、そして「われら」を悲しみ傷むところ —『正像末和讃』に尋ねる—
  - 『曾根崎心中』—世話浄瑠璃の嚆矢—

## 紫明講座

- ヒンドゥー教とキリスト教 —現代の天啓文学『奇跡のコース』『奇跡の原理』を読む—
- 幸福、老い、そして死 —哲学者たちは何を語ってきたか—
- 変化に富んだ時代をいかに生きるか —人間形成の視点から—

## NPO法人「尋源舎」 生涯学習寄附講座

- 『歎異抄』に学ぶ(5)



# 生涯

生きることは、学ぶこと。

# 学習

## 開放セミナー

開放セミナーは、  
本学の研究領域を  
深化させながら  
学んでいきます。

## 紫明講座

紫明講座は、  
3回程度の講座で本学の  
研究領域を分かりやすく学ぶ、  
入門編と位置づけています。

## NPO法人「尋源舎」 生涯学習寄附講座

生涯学習寄附講座は、  
NPO法人「尋源舎」と協働して  
学習の機会を設け  
仏教公開を目指します。

### A シリーズ 親鸞の和讃に学ぶ 「みずから」、そして「われら」を悲しみ傷むころ —『正像末和讃』に尋ねる—

開放セミナー 全4回

講師：三木 彰円 みき あきまる 大谷大学教授(真宗学)



『正像末和讃』の結びに置かれた『善光寺和讃』『自然法爾章』、そして結讃の二首を手がかりに、親鸞聖人にとって「和讃」とは何であったのかを考えます。教えに出会うとは何か、そのとき私たちになされるべき「讃歎」とはどのような営みなのかを尋ねるとともに、その問いが現代を生きる私たちにどのようなことを問いかけているのか、ともに探っていきたいと思います。

#### テーマ

- 第1回 仏に帰依する
- 第2回 「はからい」を見つめる
- 第3回 「まことのころ」
- 第4回 和讃のころ

#### 《 対面講座 》

第1回 10月15日(木)  
第2回 10月22日(木) 各回  
第3回 10月29日(木) 18:00~19:30  
第4回 11月 5日(木)

《 会場 》  
真宗総合学術センター「響流館」3F メディアホール

#### 《 オンデマンド講座(録画配信) 》

第1回 10月20日(火)  
第2回 10月27日(火) 各回  
第3回 11月 3日(火) 90分程度  
第4回 11月10日(火)

《 視聴期間 》  
2026年10月20日(火)~12月10日(木)

受講料 6,000円(税込)

申込締切 10月1日(木)

申込フォーム



### シリーズ 親鸞の和讃に学ぶ

#### シリーズ概要

和讃とは、和語による仏教讃歌です。親鸞はたくさんの和讃を製作し、仏・菩薩や高僧方の徳を讃えるとともに、その教えを受け止めた自らの心情を豊かに歌い上げています。本講座では、蓮如がおつとめの形式に定めて以来、真宗門徒にとって『正信偈』とともに親しみのある『浄土和讃』『高僧和讃』『正像末和讃』の「三帖和讃」を読んできていきます。本学教員のリレー講義による解説のもと、複数年かけて、みなさんとともに和讃のころに尋ねてまいりました。

『正像末和讃』全118首の講義は、2026年度後期で終了いたします。



「三帖和讃」(大谷大学博物館所蔵)

2026年度

前期 悲歎述懐 1~16  
後期 善光寺以降

# B

## 『曾根崎心中』—世話浄瑠璃の嚆矢—



開放セミナー

全6回

講師：<sup>さかど ひろむ</sup>沙加戸 弘 大谷大学名誉教授(国文学)

徳川幕府は世に事なきを第一義とし、芝居あるいはやり唄、多くの人の読める読本等において、当代の政治に関わる題材をとりあげることを厳しく禁じました。必然的に男女の色模様が、はやり物の中心となりました。『曾根崎心中』は、「世話一世間の噂話」を題材とした人形浄瑠璃の嚆矢です。人々は何に感動したのでしょうか。何が人々の心に響いたのでしょうか。一緒に考えてみたいと思います。

### テーマ

- 第1回 「銀」の時代
- 第2回 『曾根崎心中』講読 観音廻り
- 第3回 『曾根崎心中』講読 生玉社前(一)
- 第4回 『曾根崎心中』講読 生玉社前(二)
- 第5回 『曾根崎心中』講読 天満屋
- 第6回 『曾根崎心中』講読 道行

### 《対面講座》

|     |           |             |
|-----|-----------|-------------|
| 第1回 | 11月 5日(木) |             |
| 第2回 | 11月12日(木) |             |
| 第3回 | 11月19日(木) | 各回          |
| 第4回 | 12月 3日(木) | 14:00~15:30 |
| 第5回 | 12月10日(木) |             |
| 第6回 | 12月17日(木) |             |

《会場》  
真宗総合学術センター「響流館」3F  
メディアホール

### 《オンデマンド講座(録画配信)》

|     |           |       |
|-----|-----------|-------|
| 第1回 | 11月10日(火) |       |
| 第2回 | 11月17日(火) |       |
| 第3回 | 11月24日(火) | 各回    |
| 第4回 | 12月 8日(火) | 90分程度 |
| 第5回 | 12月15日(火) |       |
| 第6回 | 12月22日(火) |       |

《視聴期間》  
2026年11月10日(火)~  
2027年1月21日(木)

受講料 9,000円(税込)

申込締切 10月22日(木)

申込フォーム



# C

## ヒンドゥー教とキリスト教 —現代の天啓文学『奇跡のコース』 「奇跡の原理」を読む—



紫明講座

全3回

講師：<sup>やまもと かずひこ</sup>山本 和彦 大谷大学名誉教授(仏教学)

『奇跡のコース (A Course in Miracles)』は、キリスト教の考え方をもとに、「人心とは何か」「自分とはどのような存在か」を問いかける現代の宗教的な書物です。本講座では、その大切な考え方である「非二元(世界や自分を分けずに見る視点)」に注目し、ヒンドゥー教の不二元論という考え方を手がかりに、「奇跡の原理」を読み解いていきます。宗教や思想が、私たちの生き方や日常のもの見方にどのようなヒントを与えてくれるのかを、皆さんと一緒に考える講座です。

### テーマ

- 第1回 奇跡に難しさの順序はない
- 第2回 奇跡はいのちを意味する
- 第3回 奇跡は普遍的な恵みである

### 《対面講座》

|     |           |             |
|-----|-----------|-------------|
| 第1回 | 10月 7日(水) |             |
| 第2回 | 10月21日(水) | 各回          |
| 第3回 | 11月 4日(水) | 13:00~14:30 |

《会場》  
真宗総合学術センター「響流館」3F  
メディアホール

### 《オンデマンド講座(録画配信)》

|     |           |       |
|-----|-----------|-------|
| 第1回 | 10月12日(月) |       |
| 第2回 | 10月26日(月) | 各回    |
| 第3回 | 11月 9日(月) | 90分程度 |

《視聴期間》  
2026年10月12日(月)~12月9日(水)

受講料 4,500円(税込)

申込締切 9月24日(木)

申込フォーム



# D

## 幸福、老い、そして死 —哲学者たちは何を語ってきたか—



紫明講座 全3回

講師：西尾 浩二 大谷大学准教授(西洋哲学)

人はみな幸せな人生を目指して生き、(若死にしなければ)老い、そして最後には死を迎えます。このことは今も昔も変わらぬ真理です。今から2000年以上前の古代ギリシャ・ローマの哲学者たちも、こうした人生の問題に直面していました。本講座では、幸福、老い、死という三つのテーマについて、古代から近現代までさまざまな哲学者たちが語ってきた言葉を手がかりに考えます。

### テーマ

- 第1回 幸福について
- 第2回 老いについて
- 第3回 死について

### 《対面講座》

第1回 11月18日(水) 各回  
第2回 11月25日(水) 14:00~15:30  
第3回 12月 2日(水)

《会場》  
真宗総合学術センター「響流館」3F  
メディアホール

### 《オンデマンド講座(録画配信)》

第1回 11月23日(月) 各回  
第2回 11月30日(月) 90分程度  
第3回 12月 7日(月)

《視聴期間》  
2026年11月23日(月)~  
2027年1月6日(水)

受講料 4,500円(税込)

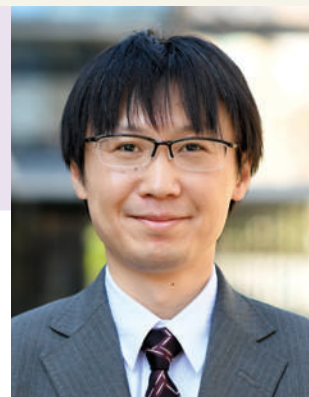
申込締切 11月4日(水)

申込フォーム



# F

## 変化に富んだ時代をいかに生きるか —人間形成の視点から—



紫明講座 全3回

講師：寺川 直樹 大谷大学准教授(教育学)

私たちは変化に富んだ時代を生きています。そのため、時代の変化に必死に合わせようとしませんが、その際さまざまな困難が私たちの目の前に立ちはだかつてきます。そこで本講座では、現代社会の課題の中から「孤独」「共生」「発達」をテーマとして取りあげます。これらの課題に取りくむにあたり、今回は人間が人間になるということ、すなわち人間形成という視点に注目し、仏教や哲学の知見も借りながら、皆さまと一緒に考えていきたいと思います。

### テーマ

- 第1回 孤独とは  
—孤独は他者への通路になる?—
- 第2回 共生とは  
—「ともに」とはいかにして可能か?—
- 第3回 発達とは  
—生きることと学び続けること—

### 《対面講座》

第1回 10月 2日(金) 各回  
第2回 10月16日(金) 10:30~12:00  
第3回 10月30日(金)

《会場》  
真宗総合学術センター「響流館」3F  
メディアホール

### 《オンデマンド講座(録画配信)》

第1回 10月 7日(水) 各回  
第2回 10月21日(水) 90分程度  
第3回 11月 4日(水)

《視聴期間》  
2026年10月7日(水)~12月4日(金)

受講料 4,500円(税込)

申込締切 9月18日(金)

申込フォーム



# 『歎異抄』に学ぶ(5)



NPO法人「尋源舎」生涯学習寄附講座 全3回

講師：山田 恵文 大谷大学非常勤講師(真宗学)

『歎異抄』は、親鸞から直接教えを聞くことができた門弟の著作です。当時、親鸞の教えとは異なる念仏理解(異義)がさまざまに主張されていました。そのことを著者は悲しみ、親鸞から学んだ念仏の信心を伝えようと本書を書き残したのです。

前半の「師訓篇」には、著者の心に残る親鸞の大切な言葉が記されています。後半の「歎異篇」では、異義が一つひとつ取り上げられ、その批判を通して、念仏の信心が明らかにされていきます。今回は「歎異篇」の学びを通して、親鸞思想に対する理解を深めるとともに、私たち人間の課題をともに考えていきたいと思えます。

## テーマ

- 第1回 「歎異篇」総論
- 第2回 学問と信心
- 第3回 善悪の宿業

## 《対面講座》

|               |             |
|---------------|-------------|
| 第1回 10月 7日(水) | 各回          |
| 第2回 10月21日(水) | 17:00~18:30 |
| 第3回 11月 4日(水) |             |

《会場》  
真宗総合学術センター「響流館」3F メディアホール

## 《オンデマンド講座(録画配信)》

|               |       |
|---------------|-------|
| 第1回 10月12日(月) | 各回    |
| 第2回 10月26日(月) | 90分程度 |
| 第3回 11月 9日(月) |       |

《視聴期間》  
2026年10月12日(月)~12月9日(水)

受講料

4,500円(税込)

申込締切

9月24日(木)

申込フォーム



## NPO法人「尋源舎」の概要

混迷を深める社会状況の中で、仏教的な文化と教養を広く伝えることが豊かな社会のために必要であると考え、仏教公開を主たる目的として活動している特定非営利活動団体です。

2006年に京都市から認証を得て設立して以来、仏教の視点から現代社会の諸問題を考える「尋源仏教塾」、ブツダ、親鸞のことはを輪読会形式で読み進めていく「仏教聖典講座」などの活動を進めてきました。また大谷大学同窓会支部と協働し全国で「仏教公開セミナー」の開催にも取り組んでいます。

## オンデマンド講座（録画配信）の受講について

- 受講申込をいただいた方に、「受講決定通知書」（受講方法のご案内）と「受講料振込用紙」をお送りいたします。振込期限内に受講料を納入いただき、大学の受講専用アドレスにメールを送信してください。お送りいただいたメールアドレスに「視聴用 URL」「受講のためのログインアカウント」「受講マニュアル」を送信いたします。
- オンデマンド講座受講のご案内は、各講座第1回配信日の前日までにお送りいたします。

## 受講方法

- 1 ■ PCやスマートフォン等の端末機器  
■ インターネット回線（LANケーブルまたはWi-Fi等の通信環境）  
■ イヤホン（推奨）  
の準備が必要となります。
- ※PCやスマートフォン等の端末機器の受講環境設定は、受講者各自でご準備ください。講座に関わる通信料は、受講者のご負担になります。
  - ※視聴される端末機器の視聴要件は、下記のURLをご確認ください。

### 視聴要件 URL

[https://web.otani.ac.jp/lifelong\\_learning/youken](https://web.otani.ac.jp/lifelong_learning/youken)

ページ内の「サンプル動画」をご覧いただくことができた方は、視聴要件を満たしています。

- 2 オンデマンド講座の視聴用 URL にアクセスをしてログインすることで、受講することができます。  
※講座はアップロード後に何度でも視聴することができますが、視聴期間を過ぎると視聴することができませんのでご注意ください。
  - 3 講座配付資料については、視聴画面にアップいたします。
- ※印刷またはPCやスマートフォン等の端末機器でご覧ください。
  - ※講座配付資料は、郵送いたしません。あらかじめご了承ください。

## その他注意点

- 視聴用URLへのアクセスは、受講される方お一人につき、一端とさせていただきます。
- 視聴用URL、ログインアカウントを第三者と共有することは固くお断りいたします。
- 講座映像の撮影、録画、録音は固くお断りいたします。
- 講座配付資料を受講目的以外で利用することは固くお断りいたします。

## 対面講座の受講について

- 対面講座の会場定員は各回100名です。受付は各回開始時刻の30分前より先着順にて行います。（オンデマンド講座の定員は設けていません）
- 講座では記録のため、撮影を行い、パンフレットやホームページ等の広報として使用することがあります。あらかじめご了承ください。
- 駐車場はありません。お車でのご来学はご遠慮ください。

郵便はがき

6 0 3 - 8 7 8 9

3 7 1

料金受取人払郵便



差出有効期間  
2027年1月31日  
まで  
(切手をはらずに  
ご投函ください)

京都市北区小山上総町

大谷大学

教育研究支援課 行



生涯学習講座

2026年度後期

大谷大学

## 申込方法

- 受講ご希望の方は、はがき、または申込フォームに必要項目を明記してお申込みください。
- 申込フォームから複数の講座をお申込みいただけます。ご希望の講座を選択してください。
- 各講座の申込締切は、はがきは当日消印有効、申込フォームは当日23:59まで有効です。
- 受講申込を受領後、8月以降に順次「受講決定通知書」及び「受講料振込用紙」を郵送します。8月以降のお申込みの場合は、受領後、3日後(事務休止日を除く)を目安に郵送します。「受講決定通知書」記載のご案内に沿って、受講手続きを行ってください。
- オンデマンド講座(録画配信)の受講をご希望の方は、別途手続き(Eメールの送信)が必要です。本紙裏面にある「オンデマンド講座(録画配信)の受講について」をご確認ください。

\*お電話による申込受付は行っていません。  
\*講座案内を希望されない場合は、申込書の「希望しない」をマル囲みし、ご返送ください。  
\*住所変更等が生じた際には、お手数ですが教育研究支援課までお知らせください。

## 受講料について

受講料は前納一括払いをお願いします。受講料の納入の際はお送りする振込用紙をご利用ください。振込用紙の記入金額をご確認いただき、間違い等がありましたら納入される前にご連絡ください。振込手数料はご負担ください。

※教育研究支援課窓口において、  
受講料の現金でのお取扱いはいたしません。

\*期日までに受講料の納入がない場合は、キャンセルとみなします。  
\*納入された受講料は、講座中止等のほかはお返できません。

## 受講に関するお知らせ

対面講座とオンデマンド講座の両方を開講する講座につきましては、追加料金をいただくことなく、1講座あたりの受講料で対面講座とオンデマンド講座の両方をご受講いただけます。\*

※講座により、受講条件が異なる場合があります。

## 図書館利用証の無料交付について

2026年度生涯学習講座受講生で本学図書館の利用を希望する方は、図書館利用証の無料交付を申請することができます。図書館利用証の交付後、図書閲覧や貸出などが可能です。交付にかかる申請につきましては、対面講座会場受付にて案内いたします。

## 博物館の入館について

2026年度生涯学習講座の受講決定通知書あるいは本学図書館利用証のご提示により、本学博物館の有料展覧会に、無料で入館できます。

ご提供いただく個人情報は、手続書類や今後の講座等の案内送付、受講時の緊急連絡のために使用し、発送業務委託先以外の第三者に開示・提供することはありません。また年齢、職業は、個人が特定されない形式で今後の講座企画の参考データとして利用いたします。

## 本学在学学生(学部生、大学院生)の無料受講について

本学在学学生の学習機会の充実を図るため、空席がある場合は無料で受講ができます。(ただし、一般の方の申込が優先となります。)

受講するには、事前申込が必要となりますので各講座の申込フォームよりお申込ください。受講が決定しましたら、大谷大学Webメールにて「受講決定通知書」を送信します。

\*対面講座の受講に限ります。 \*科目等履修生・聴講生は対象外です。

## 2026年度後期生涯学習講座受講申込書

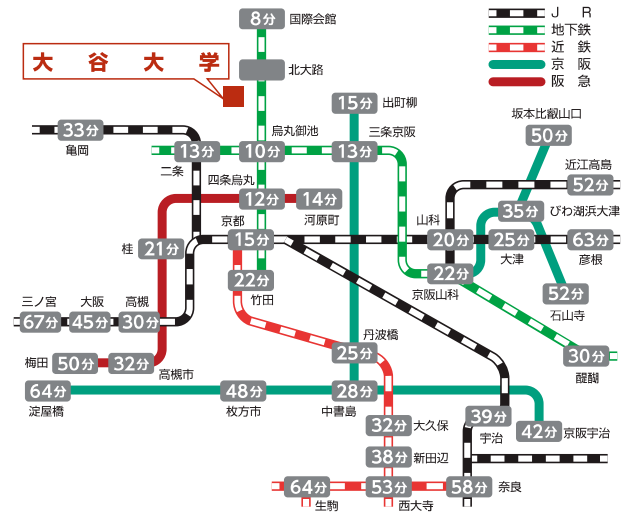
| 希望講座名  |  | ご希望の講座に <input checked="" type="checkbox"/> をつけてください。 |  |
|--|--|---|--|
| A  | シリーズ 親鸞の和讃に学ぶ<br>「みずから」、そして「われら」を悲しみ傷むところ<br>—「正像末和讃」に尋ねる— | <input type="checkbox"/>                              |  |
| B  | 『曽根崎心中』—世話浄瑠璃の囁矢—  | <input type="checkbox"/>                              |  |
| C  | ヒンドゥー教とキリスト教<br>—現代の天啓文学「奇跡のコース」「奇跡の原理」を読む—                | <input type="checkbox"/>                              |  |
| D  | 幸福、老い、そして死<br>—哲学者たちは何を語ってきたか—                             | <input type="checkbox"/>                              |  |
| E  | 変化に富んだ時代をいかに生きるか<br>—人間形成の視点から—                            | <input type="checkbox"/>                              |  |
| F  | 『歎異抄』に学ぶ (5)   | <input type="checkbox"/>                              |  |
| 「生涯学習講座」案内の継続送付について <input type="checkbox"/> 希望しない |  |   |  |
| フリガナ   |  |   |  |
| 氏名   |  |   |  |
| 住所   | 〒<br>アパート、マンション名   |   |  |
| 連絡先  | 電話 ( ) 携帯 ( )  |   |  |
| 年齢   | 歳  | 職業  |  |

※緊急時に電話連絡させていただく可能性があるため、確実に連絡ができる電話番号のご記入をお願いいたします。 大谷大学教育研究支援課

## 大谷大学構内図



## 交通アクセス



時間は、最寄りの駅から大学への所要時間(北大路駅からの徒歩2分を含む)で、午前8時から午後9時までのおおよその平均時間を示しています。出町柳からは市バス利用を想定しています。乗り換え時間は含みません。

## お問い合わせ先

### 教育研究支援課

真宗総合学術センター「響流館(こうりかん)」1F

〒603-8143 京都市北区小山上総町

【直通電話】075-411-8161

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～11:30 12:30～17:00

※土・日・祝日および大学が定める休業日を除きます。

※講座の詳細やパンフレットの請求についてはHPをご覧ください。



Be Real  
寄りそう知性



大谷大学